

4. セクシュアル・ハラスメントについて

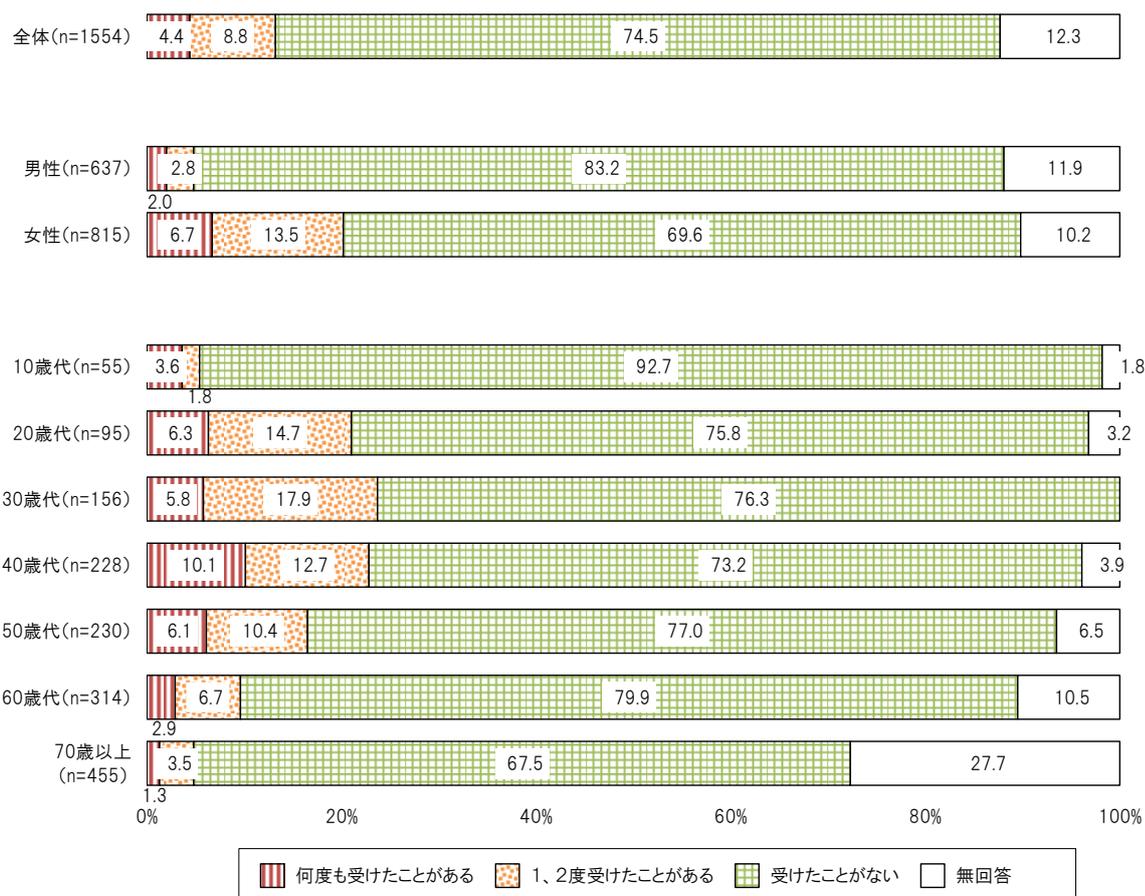
問 49 あなたはこれまでにセクシュアル・ハラスメントを受けたことがありますか。(〇は1つだけ)

「受けたことがない」が74.5%で最も高く、ついで「1、2度受けたことがある」が8.8%、「何度も受けたことがある」が4.4%となっている。

性別にみると、「何度も受けたことがある」、「1、2度受けたことがある」の合計の割合は男性が4.8%であるのに対し女性は20.2%であり、女性の方が15.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「何ども受けたことがある」、「1、2度受けたことがある」の合計の割合は、20歳代、30歳代、40歳代で高くなっており20%を超えている。一方、10歳代、60歳代、70歳以上では10%を下回っている。

問49 これまでにセクシュアル・ハラスメントを受けたことがあるか



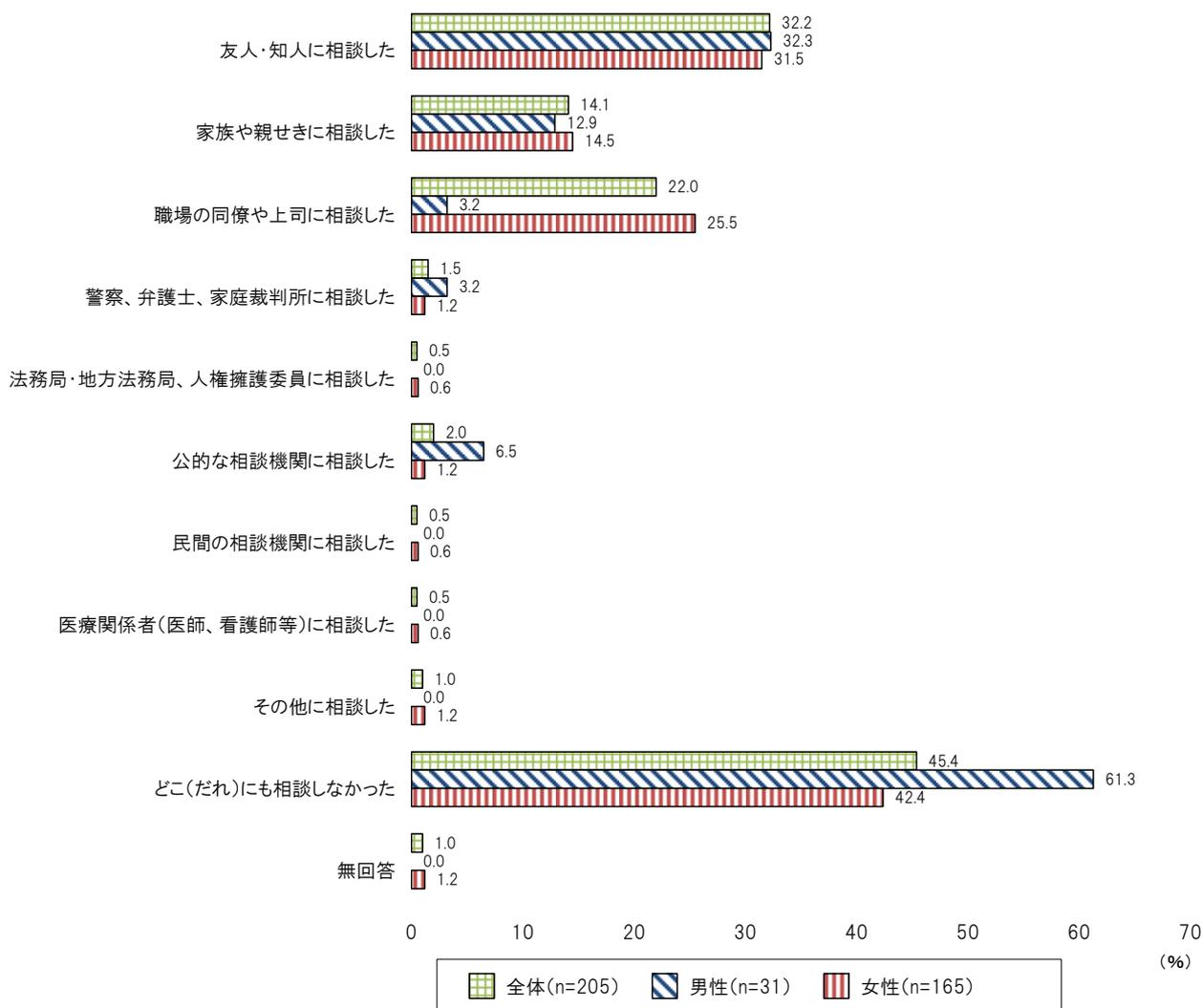
【問49で「1. 何度も受けたことがある」「2. 1、2度受けたことがある」とご回答いただいた方にお聞きします。】

問50 その後どこか（だれか）に相談しましたか。（○はいくつでも）

「どこ（だれ）にも相談しなかった」が45.4%で最も高く、ついで「友人・知人に相談した」が32.2%、「職場の同僚や上司に相談した」が22.0%となっている。

性別にみると、1番目、2番目に割合の高い項目は男女で共通であった。男女の間に差が大きかったのは、「どこ（だれ）にも相談しなかった」が男性の方が18.9ポイント高く、「職場の同僚や上司に相談した」が女性の方が22.3ポイント高かった。

問50 その後どこか(だれか)に相談したか



【問 50 で「10. どこ（だれ）にも相談しなかった」とご回答いただいた方にお聞きします。】

問 51 相談しなかった理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「相談しても無駄だと思ったから」が 43.0%で最も高く、ついで「相談するほどのことではないと思ったから」が 35.5%、「相談したことがわかると、仕返しされたり、よけい不当な扱いを受けるといったから」が 18.3%となっている。

性別にみると、1 番目、2 番目に割合の高い項目は男女で共通であった。男女の間で差が大きかったのは、「相談しても無駄だと思ったから」、「相談するほどのことではないと思ったから」、「相談した相手にいやなことを言われたり、不快な思いをさせられるかもしれないと思ったから」、「そのことについて考えたくない、思い出したくなかったから」などとなっている。

問51 相談しなかった理由

